



# NOAH NEWS



2023年8月号

編集者：鈴木

皆さんこんにちは！

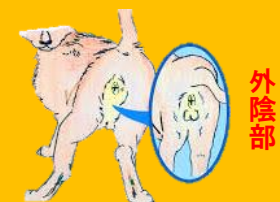
看護師の鈴木です。

今回は『ねこちゃんの特発性膀胱炎』についてお話をしようと思います。膀胱炎の原因としてワンちゃんでは細菌感染、ネコちゃんでは原因がはっきりとしない特発性膀胱炎が多いと言われています。

ほとんどの特発性膀胱炎は治療をしなくても数日～数週間で症状が改善しますが、その間のQOL(生活の質)は非常に低下するため、早めの治療が重要です!!

治療の根幹となるのは生活環境の改善ですが、完治にはかなりの時間が必要となるため、根気強く治療を続けることが大切です。

また尿の異常だけではなく、外陰部周囲の毛が濡れていれば排尿痛により舐めている可能性があったり、腹部の脱毛があればストレスによる毛の舐めとりをしている場合があるのでよく様子を見てあげてください。



## 猫の特発性膀胱炎

～どんな病気？～

… 何らかの原因で膀胱炎を起こしているが、

**尿石症**や**尿路感染症**なども起こしていない

下部尿路疾患のこと  
↳ **膀胱・尿道**



**約半数が1年以内に再発すると言われている!!**

血尿

頻尿

尿臭の異常

不適切な排泄

～原因～

内因性

～猫ちゃん自身の問題～

- ・膀胱粘膜バリアの異常
- ・交感神経の乱れ
- ・内分泌系の乱れ
- ・肥満（飲水量減る）

ホルモンの変化

など

外因性

～環境ストレス～  
(飼育環境)

- ・トイレが小さい
- ・トイレの数が少ない
- ・多頭飼育

など

特発性膀胱炎の病態は複雑で、**内因性**(身体内の要因)と**外因性**(身体外の要因≒飼育環境)の要因が関連し合っています!!

～治療法～

1 **メイン!!**  
環境の改善

例)トイレの数 → 頭数+1



CLT(加水分解ミルクタンパク)  
…ストレスを和らげる成分の1つ

2 食事療法

ストレス抵抗性物質の添加

1 **1** ストレスを軽減することが1番の治療薬

2 **2** ストレスを和らげる成分が配合された療法食に変更する

3 **3** お水を飲みやすいようにしたり水分量がドライフードよりも多い**ウェット**をあげる

4 **4** ストレス軽減を目的にしようする場合もあり

3 **3** 飲水量増加

飲水容器を数ヶ所に設置

4 **4** 抗うつ薬の投与

ストレス軽減

気になることがあれば放っておかず、すぐ病院へ相談を!!